

学校教育目標	『学び合い 信頼し合い 認め合う 健やかでたくましい 心と体を 育てます。』 1年生は榊町の希望、2年生は榊町の顔、3年生は榊町の心				
	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な価値観を生かし、学び合うことのできる生徒を育てます。(知・公・徳・開) ・豊かなかかわり合いをもち、社会を創り出すことのできる生徒を育てます。(徳・公) ・社会の基本的なモラルを身につけ、自立を目指すことのできる生徒を育てます。(知・徳・体) 				
学校概要	創立 50 周年	学校長 八木 範夫	副校長 澤野 孝行	3 学期制	一般学級: 23 個別支援学級: 4
	児童生徒数: 903 人		主な関係校: 師岡小学校、大曾根小学校、綱島東小学校、綱島小学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	榊町中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<p><創造力> 土台となるチャレンジ精神や自己肯定感</p> <p><コミュニケーション能力> 豊かな人間関係の形成、対話的活動の推進</p> <p><健やかな心身を育む力> 健康で安全な生活習慣、自己管理能力の育成</p>	<p>師岡小学校 大曾根小学校 綱島東小学校</p>	<p>○共に学び合い、自他を大切にし認め合う子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バランスのとれたコミュニケーション能力の育成をめざした授業の推進と実践 ・だれもがわかる、参加できる授業作りの推進 ・児童生徒指導や特別支援教育の情報交換を実施 ・ブロック教務主任会で、授業・行事・児童会生徒会活動、部活動の交流の設定

中期取組目標	<p>○全教職員で活力と魅力のある学校作りをめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい授業を展開し、基礎学力の定着を目指す授業を行い、子どもが主体的に取り組む指導に展開します。 ・一人ひとりの生徒が成就感・自立(律)感を味わえる学校行事を工夫し、問題解決を進める中で、自己有用感を育てます。 ・挨拶を大切にし、ものごとの善悪を正しく判断する心を育てます。 ・地域社会との連携を活発化し、地域とのつながりを深め、地域の一員として貢献できる力を育てます。 ・人と人とのつながりを通して、バランスのとれたコミュニケーション能力を育てます。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
知 授業改善	①生徒が主体的に参加できる、わかりやすい授業を行う。②対話的活動を取り入れ、バランスの取れたコミュニケーション能力の育成を図る。③学力状況調査等を利用し、具体的に身に付けたい力、伸ばしたい力を明確にして学力を伸ばす授業づくりに活かす。生徒による授業評価と結びつける。
担当 学習指導部	
徳 支え合う風土	特別活動の三領域(学級活動・生徒会活動・学校行事)を通して、人と人との関わりを大切にし個性を尊重し合いながら新しい生活の中で可能な教育活動を推進する。また、その活動を通して地域の方々と関わりながら、豊かな人間関係の形成を図る。
担当 特活指導部	
体 健康教育	保健指導は3年間かけて発達状態に合わせて行う必要がある。性指導・薬物乱用防止指導に加えて、食教育も来年度は3年生にも実施できるよう検討する。給食の全面実施に向けて準備を実施していき、食教育の中で学校給食を題材にして効果的な学びができるよう考えたい。
担当 保健指導部	
公 自分づくり教育 (キャリア教育)	1年では職業に向けての学習、職業講話の実施、2年では新たに職場体験に変わる教育を計画し実施することで、自分の将来について理解を深めるようにする。3年では、幅広く自分の将来を切り拓いていく学習を通して、生き方についても考える機会とする。
担当 学習指導部	
いじめへの対応	いじめの早期発見・解決のために、生活アンケートや相談活動の一層の充実を図る。いじめ防止対策委員会を定期的に、また、必要に応じて臨時に開催し、事案一つひとつに対処する。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方)	経験の浅い教職員を中心とした授業研究を行い、教職員全体の研究・研修を通して教師力の向上を行う。風通しの良い職場環境作りと働き方改革を進め、組織力を高め、持続可能な行事・部活動を含めた生徒活動の検討を行う。
担当 研修部・教育課程委員会	
特別支援教育	委員会の定期開催と内容充実を図り、要支援生徒一人ひとりの教職員の共通理解を深め、個の特性に応じた指導を行う。特別支援教室の活用をさらに進め、機関との連携を積極的に行い、研修を通じ、個に応じた指導を推進する。個別の支援計画の充実を図る。
担当 特別支援部	
生徒指導	年3回の教育相談やいじめアンケートなどを中心に、相談活動を柱にした生徒理解に基づく生徒一人ひとりの内面にも寄り添った生徒指導に、教職員全体で組織的に取り組む。 今の榊町中学校の生徒の実態に合わせた新たなルール作りを進めていく。
担当 生徒指導部	
GIGAスクール構想	chromebook運用ルールについて各部署と連携を密に図りながら運用しやすく改善していきたい。特別支援教室でのリモート授業などができるように支援していきたい。ICT支援員と連携し、教育課程全体で生徒用端末の活用について推進を図れるように各部署の支援をしていく。
担当 情報管理部	
人権教育の推進	人権教育推進計画の改善、定着を目指した教職員研修の充実。
担当	